



よこすか市議会だより

No.18

平成27年(2015年)
8月14日号

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会事務局議事課]

横須賀市議会

検索

pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

発行 横須賀市議会
編集 横須賀市議会だより
編集委員会



横須賀の魅力を活かす議論を

4月に実施された市議会議員選挙の結果、初当選議員10名を含め41名の議員が選ばれ、議会内の様子もかなり変わりました。急速に進む高齢化と少子化、とりわけ人口減少への対策は大きな課題であり、議会全体でこれらの問題に積極的に取り組んでいきます。

そして、5月15日には第1回臨時会を開き、新たな会派構成のもとで議長をはじめとする議会内役職者の選出、議会運営委員、各常任委員の選任などを行いました。

昨年、議員提案によって提出・可決された観光立市推進条例が制定され、今年4月には観光担当部長も配置されました。これから条例に定めた観光の振興に関する施策を総合的に策定する観光立市推進基本計画について論議するため新たに観光立市推進特別委員会を設置しました。

また、今年度中に国の主導で地域版総合戦略の策定を行う予定ですが、議会としても積極的に関与すべきとして、まち・ひと・しごと創生総合戦略検討特別委員会を設置しました。

議長あいさつ



議長
板橋 衛

人口減少や少子高齢化の進展、地域経済の低迷など、私たちのまち横須賀は様々な課題に直面しています。時代変化に呼応して多様化する民意をいかに汲み取り、市政に反映するかが、私たち議会の最大の役割です。

どこまでも市民目線で『現場力』『政策力』『発信力』を磨き、より質の高い議会をめざして全員野球で頑張ります！

副議長あいさつ



副議長
青木 秀介

横須賀市議会誕生108年目、第89代の副議長に就任させていただきました。ちなみに初代・3代の副議長は、私の曾祖父に当たります。本年は、本市の礎となった横須賀製鉄所創設150周年。先人の功績を顕彰し、次世代に受け継いでいく責務を再確認するとともに、議長を補佐し、二元代表制の一翼を担ってまいります。

議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会は、誰でも傍聴することができます。傍聴は、市議会の活動を身近に感じていただける機会です。定例会の日程をご覧ください。ぜひ、お越しください。(詳しくは、市議会事務局へお問い合わせください。)

第3回定例会の日程 *時間の記載がないものは10時開会です

開催日	会議名
8月27日(木)	議会運営
8月28日(金)	本会議、予算決算常任(本会議終了後)
8月31日(月)	(予備日)
9月2日(水)	教育福祉常任(予決算分科会)、都市整備常任(予決算分科会)
9月3日(木)	(予備日)
9月4日(金)	総務常任(予決算分科会)、生活環境常任(予決算分科会)

開催日	会議名
9月7日(月)	(予備日)
9月8日(火)	特別
9月9日(水)	(予備日)
9月10日(木)	予決算理事会、予算決算常任(11時)
9月11日(金)	(予備日)
9月14日(月)	議会運営
9月15日(火)	本会議、予算決算常任(本会議終了後)
9月16日(水)	(予備日)
9月18日(金)	予決算分科会(教育福祉、都市整備)
9月24日(木)	予決算分科会(総務、生活環境)
9月25日(金)	予決算分科会(教育福祉、都市整備)
9月28日(月)	予決算分科会(総務、生活環境)
9月29日(火)	(予備日)
9月30日(水)	(予備日)
10月2日(金)	予決算理事会、予算決算常任(11時)
10月5日(月)	(予備日)
10月6日(火)	議会運営、本会議(14時)

※第3回定例会請願・陳情の提出締め切りは8月18日17時です。

議会の新しい役職者が決まりました

- 監査委員
松岡 和行
永井 真人
- 神奈川県内広域水道企業団議会
角井 基
- 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会
加藤 眞道
- 農業委員会委員
嘉山 淳平
西郷 宗範

議員紹介

凡例



顔写真

氏名

住所地
当選回数
所属委員会等

総務=総務常任委員会
生環=生活環境常任委員会
教福=教育福祉常任委員会
都整=都市整備常任委員会

議運=議会運営委員会
観光=横須賀市観光立市推進特別委員会
まち=横須賀市まち・ひと・しごと創生
総合戦略検討特別委員会

委員会名の前の◎は委員長、○は副委員長

自由民主党

団長 木下 憲司
副団長 田辺 昭人



木下 憲司

浦賀
当選回数 3
総務 まち



田辺 昭人

上町
当選回数 3
生環 ◎まち

市政同友会

団長 山口 道夫
副団長 伊東 雅之



青木 秀介

池田町
当選回数 4
副議長 都整 観光



松岡 和行

長井
当選回数 3
教福 ○議運



大野 忠之

大矢部
当選回数 2
◎教福 議運



伊藤 順一

平作
当選回数 4
◎都整 観光



渡辺 光一

浦賀
当選回数 2
○総務 観光



南 まさみ

西逸見町
当選回数 1
生環 まち



井口 一彦

小矢部
当選回数 1
総務 観光



伊東 雅之

太田和
当選回数 6
都整

公明党

団長 鈴木 真智子
副団長 土田 弘之宣



板橋 衛

汐見台
当選回数 7
議長



加藤 眞道

湘南鷹取
当選回数 3
総務 議運 まち



西郷 宗範

三春町
当選回数 2
○教福 議運 観光



鈴木 真智子

武
当選回数 4
総務 ◎議運



土田 弘之宣

平作
当選回数 3
◎生環 議運 ◎観光



杉田 惺

久比里
当選回数 3
教福 ○まち



山口 道夫

汐入町
当選回数 7
生環



石山 満

追浜本町
当選回数 2
都整 観光



関沢 敏行

ハイランド
当選回数 2
教福 まち



研政

団長 角井 基
副団長 伊関 功滋

角井 基

佐野町
当選回数 6
総務



本石 篤志

浜見台
当選回数 1
都整 まち



二見 英一

吉井
当選回数 1
生環



伊関 功滋

久里浜
当選回数 4
○生環 議運 観光



小林 伸行

野比
当選回数 2
都整 観光

無所属みらい

団長 はまのまさひろ
副団長 矢島 真知子



はまのまさひろ

長坂
当選回数 4
◎総務



高橋 英昭

湘南鷹取
当選回数 1
生環 まち



長谷川 昇

長坂
当選回数 2
教福 議運 まち



矢島 真知子

湘南鷹取
当選回数 7
生環 議運



永井 真人

鴨居
当選回数 2
総務 ○観光



日本共産党

団長 大村 洋子
副団長 ねぎしかずこ

大村 洋子

浦賀
当選回数 3
総務 まち



嘉山 淳平

長井
当選回数 2
○都整 議運 まち



葉山 直

久里浜
当選回数 1
教福 まち



ねぎしかずこ

佐野町
当選回数 5
教福



井坂 直

長沢
当選回数 1
生環 観光



小幡 沙央里

池上
当選回数 1
総務 観光



山本 けんじゅ

大矢部
当選回数 1
都整



上地 克明

浦賀
当選回数 4
都整



小室 卓重

米が浜通
当選回数 1
教福

無会派

会派に属さない議員



青木 哲正

野比
当選回数 4
生環



藤野 英明

若松町
当選回数 4
教福



山城 保男

富士見町
当選回数 2
都整

第2回定例会 一般質問

6月9日から26日まで第2回定例会を開催し、1億6千万円余を増額する補正予算をはじめとして議案30件、請願4件、陳情4件についての審査を行いました。

本会議では、13名の議員が市長等に対する一般質問を行いました。初当選議員6名は初めての質問で緊張しながらも個性が表れ、新鮮味にあふれた本会議となりました。

常任委員会では、市立幼稚園を廃止する旨の報告について説明が不十分であるなどの意見が出され、急きょ予備日の他にも教育福祉常任委員会を開催するという一幕がありました。

また、最終日には、日本丸の久里浜港招致に関する一般質問への市長答弁が事実と異なるとして、渡辺光一議員が久方ぶりとなる緊急質問を行い、さらに、上地克明議員から吉田市長に対する問責決議案が提出され、賛成多数で可決されるといって横須賀市議会初めての出来事がありました。

井坂 直 議員 日本共産党 安法案、空母交代、中学校給食について

問 安保関連法案の成立により、自衛隊基地・米海軍基地の機能強化が進む本市へもたらされる影響は。

答 国会での議論を見守りたい。

問 原子力空母の存在は抑止力としての効果があると認識しているか。

答 空母の前方展開は現在の安全保障上、重要であると国から説明を受けている。

南 まさみ 議員 自由民主党 英語環境を活かした取り組みについて

問 横須賀の英語環境を活かした取り組みとして、インターナショナルスクール誘致など、若者に「選ばれるまち横須賀」としての事業を視野に入れた展開をされるか。

答 積極的に誘致策として事業を展開する事は考えていない。

問 教育委員会と連携していく。

答 日本丸招致を久里浜港とした経緯について。

小室 卓重 議員 無党派 子どもが主役になれるまちについて

問 都市イメージ創造発信アクションプランと子ども未来プランの整合性について伺う。

答 いずれも子育て施策の強化を主眼としているものである。

問 こども政策アドバイザー起用についての考え方を伺う。

答 発信力もあわせて子どもが主役になれるまちについて

小幡 沙央里 議員 無所属みらい 特別支援学級の今後・不登校対策について

問 国立特別支援教育総合研究所と授業の進め方やICT活用について連携、協力していくことに対する考えはどうか。

答 日本最先端のノウハウを持つ特別支援教育総合研究所が本市にあるという利点を生かし、積極的に連携していきたい。

問 不登校対策の目標と

答 日本丸側からの希望があった事も大きな要因である。

ねぎしかずこ 議員 日本共産党 雇用促進住宅に住み続けられるように

問 市長は、平和台・公郷・浦上台にある雇用促進住宅に住む400人もの市民を救うため、市が住宅を引き取るという手段は考えないのか。

答 買い取る考えはない。

問 施設配置適正化計画の個別施設分野別実施計画の策定においては、合意を得るまで市民と議論

山本 けんじゅ 議員 無所属みらい 横須賀ならではのスポーツ振興と甲子園出場

問 子どもの英語力向上へのきっかけとして、海外で行われる国際大会に出場するまでもなく国際交流ができるという環境と発言しているが、総合高校の甲子園出場に対する市長の本気度を伺う。

答 レベルを上げるためには5年10年計画で地道に考えていかなければいけないと思っている。

問 スポーツに関する交流が継続的に進められる

答 特定空き家が明確にされたことや代執行ができるようになったこと、利活用に弾みがつくことなど。特に調査・情報収集で、空き家の所有者等に早急な指導ができることを考えている。

問 実態調査の結果や通

問 特措法施行による空き家対策の新たな効果は何か。

答 特定空き家が明確にされたことや代執行ができるようになったこと、利活用に弾みがつくことなど。特に調査・情報収集で、空き家の所有者等に早急な指導ができることを考えている。

問 実態調査の結果や通

問 諏訪幼稚園の5年で廃園は、非常に大きな損失。財政の無駄ではないか。

答 ニーズも高まることも考えられる中、人口推計だけをもって見込むことは難しかった。

問 市長の政策集の政策転換が必要、中学校完全給食実施の検討に早急にシフトすべきでは。

答 可能な限り早い段階に検討する。

問 今後のアンケート結果を踏まえ、中学校完全給食の優先順位や財政基本計画との兼ね合いを含め、方向性を検討する。

問 高齢者の各種相談や見守り機能等を付けた緊急通報システムに見直しが必要ではないか。

答 可能な限り早い段階に検討する。

葉山 直 議員 無所属みらい 横須賀市における産業推進計画に関して

問 企業間連携や工業組合のあり方等、工業振興政策の今後についての考えは。

答 平成24年4月に施行した横須賀市中小企業振興基本条例に基づき、横須賀市中小企業振興プランを策定し、その方向性を3つ定めた。1つ目は、域外を含めた新たな需要

創生と受注機会の拡大。2つ目は、資金調達や経営革新・人材確保などの支援。3つ目は、企業誘致の推進と創業支援などの促進。これらの振興政策を実施することで意欲ある事業者が増加し、工業振興のみではなく市の産業全体が振興するもの

を越えた被爆者は、命を振り絞って訴えている。平和首長会議の県内加盟率は97%で横須賀市だけが入っていないが加盟の考えはあるか。

答 現在のところ考えていない。

問 広島市長はぜひ参加してくださいと呼びかけているが。

答 参加する考えはない。

問 NPT再検討会議の核兵器全面禁止署名が633万余集められ国連へ提出された。市長にも署名をお願いしたが署名してもらえなかったと聞いているがなぜか。

答 市としての姿勢は既に示してあるので、サインはしていない。

問 今年は原爆投下から70年経ち、平均年齢79歳

問 谷戸問題は、寄付を募ったり、定期借地権契約や買い取り方式等、言わば谷戸公社のような法人を立ち上げなければ問題の解決にはならないのではないか。

答 直面する重要な課題解決のため、優先順位を考慮しながら積極的に財政投入をしていく覚悟だ。

問 谷戸公社について再

度質問するが。

答 所属委員会にかかわる質問なので答弁は控えた。谷戸公社はひとつのアイデアである。

問 所属委員会の問題は議会の問題である。それを理由に答弁拒否はこれまでに例がない。

答 これまでも配慮している。

大村 洋子 議員 日本共産党 戦後70年の節目に平和首長会議への加盟を！

問 NPT再検討会議の核兵器全面禁止署名が633万余集められ国連へ提出された。市長にも署名をお願いしたが署名してもらえなかったと聞いているがなぜか。

答 市としての姿勢は既に示してあるので、サインはしていない。

問 今年は原爆投下から70年経ち、平均年齢79歳

答 参加する考えはない。

問 谷戸問題は、寄付を募ったり、定期借地権契約や買い取り方式等、言わば谷戸公社のような法人を立ち上げなければ問題の解決にはならないのではないか。

答 直面する重要な課題解決のため、優先順位を考慮しながら積極的に財政投入をしていく覚悟だ。

問 谷戸公社について再

度質問するが。

答 所属委員会にかかわる質問なので答弁は控えた。谷戸公社はひとつのアイデアである。

問 所属委員会の問題は議会の問題である。それを理由に答弁拒否はこれまでに例がない。

答 これまでも配慮している。

常任委員会概要

予算決算常任委員会

全議案を承認及び可決

予算決算常任委員会は、予算決算議案とそれに関連する議案を審査する委員会です。詳細な審査は4つの部門別の予算決算分科会で行われます。

各分科会では、平成27年度補正予算や条例改正議案について詳細な審査を実施し、活発な質疑が交わされました。

常任委員会は、6月24日に会議を開き、各分科会委員長から審査の報告を受け、討論では平成27年度補正予算のうち戦艦陸奥主砲移転事業に反対する旨の意見がありました。採決の結果、議案5件のうち、2件は承認され、3件は原案どおり可決されました。(委員長 青木秀介)

総務常任委員会(分科会)

戦艦「陸奥」の主砲、里帰りに向けて

補正予算に関する審査では、戦艦陸奥主砲移転事業について、移設場所の選定理由、同移設事業を実施する本市所管部局の範囲、移設後の維持管理方法、船の科学館にある戦艦陸奥ゆかりの展示品をあわせて引き継ぐことの必要性、「陸奥の会」による募金活動の状況など、横須賀海軍工廠で建造された戦艦陸奥の主砲の里帰りに向けて、活発な質疑が交わされました。

また、再編交付金の増額補正については、原子力空母配備にかかる交付金が継続的に交付される必要性、イージスBMD艦の新たな配備による市民生活への影響などが議論されました。(委員長 はまのまさひろ)

生活環境常任委員会(分科会)

個人番号カード交付事業に係る予算を審査

平成27年度補正予算の審査では、個人番号カード交付事業に係る補正について、個人情報のセキュリティと従事職員への研修体制、交付に係る経費の国庫負担の見込み、個人番号カードの交付目標数の根拠と最終的な目標数、郵便により送付される通知カードが市民に届かないケースへの対応方法など活発な質疑が行われました。その他の審査では、消防自動車2台の更新、大津行政センター・コミュニティセンター新築工事請負契約の変更について、リサイクルプラザ破袋機整備工事請負契約について質疑があり、議案については全て可決されました。(委員長 土田弘之宣)

教育福祉常任委員会(分科会)

介護保険法改正に伴う条例改正議案等を可決

予算に関する審査では、介護保険料率の変更に関する市民周知の経過、学童クラブに対する

支援の方向性などについて質疑が交わされました。

また、介護保険法や国の省令改正に伴う条例改正議案10件について、国の基準と異なる本市独自の基準設定の状況、現行の基準を緩和することにより想定されるリスクなどの質疑があり、付託された議案12件は全て可決されました。市立幼稚園の今後のあり方についての報告では、廃園に至る検討経過、廃園後の同園施設の有効活用、公立幼稚園が担ってきた役割の継承などについて多くの質疑が交わされました。(委員長 大野忠之)

都市整備常任委員会(分科会)

分科会で1議案、常任委員会で8議案を審査

都市整備分科会における主な質疑の内容は、建築物構造計算審査の際に市が徴収していた1件あたりの費用、平成26年度における同費用の徴収件数、条例改正により生じる本市への影響の有無についてなどです。また、都市整備常任委員会においては、地下室容積率における本市と国の基準比較、係留船舶の資産価値の有無、船舶価値があるうちに早急な対応を行う必要性についてなどの質疑がありました。採決の結果、付託された8件の議案は全会一致で原案通り可決されました。(委員長 伊藤順一)

平成27年第2回定例会 審議結果

○は賛成、×は反対

Table with columns for 議案番号, 賛否が分かれた議案, 会派 (自由民主党, 公明党, 無所属みらい, 市政同友会, 研政, 日本共産党), 無会派 (青木哲正, 上地克明, 小室卓重, 藤野英明, 山城保男). Rows list various council resolutions and their voting status.

* その他議案23件については、全会一致で可決しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
* 議長は、議事を取り仕切る立場から、採決に加わりません。 * 会派所属議員名は2面をご覧ください。

意見書・決議

Table with columns 件名, 結果. Lists resolutions and opinions such as '推進及び教育予算の拡充を求める意見書の提出について'.

請願・陳情

Table with columns 件名, 結果. Lists petitions and representations such as '国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書の提出について'.

* 審査終了とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。

編集後記

改選後の新しい編集委員会のメンバーです。6名のうち4名が新人で、少しはフレッシュ感のある紙面になったでしょうか。

